

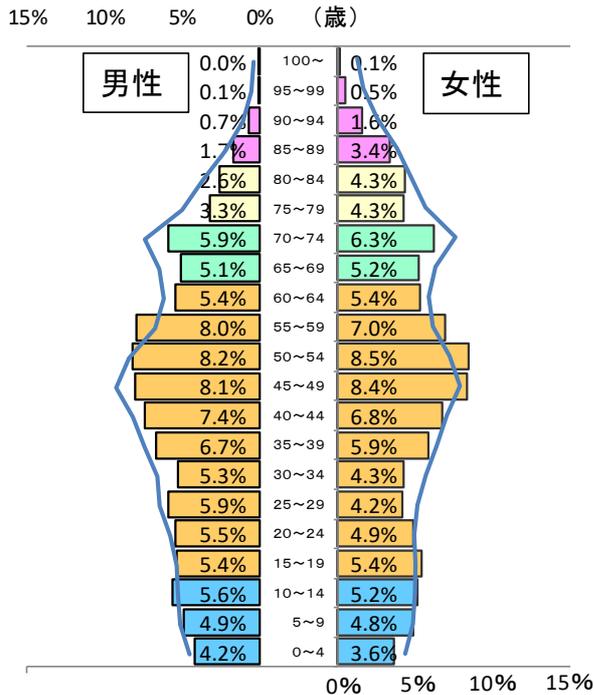
2. 泉が丘地区

(1) 地域資源・生活環境の状況

ア 地域資源・生活環境の状況

- ・ 総人口：12,857人（男性6,357人，女性6,500人）
 - ・ 世帯数：5,988世帯（1世帯あたり2.15人）
 - ・ 国民健康保険及び後期高齢者医療の被保険者数：4,960人
 - ・ 高齢化率：22.7%（市全体25.7%）
 - ・ 後期高齢者比率：11.4%（市全体12.5%）
 - ・ 要介護認定率：18.9%（市全体18.0%）
- 資料：住民基本台帳人口（R3.9.30）等

図Ⅱ-Ⅱ-1 性別・5歳階級別人口



図Ⅱ-Ⅱ-2 年齢3階級別構成比（R3.9.30）

	地区	市全体
15歳未満	14.1%	12.9%
15~64歳	63.2%	61.4%
65~74歳	11.3%	13.2%
75~84歳	7.3%	8.6%
85歳以上	4.1%	3.9%

資料：住民基本台帳

図Ⅱ-Ⅱ-3 人口指数（R3.9.30）

	地区	市全体
従属人口指数	58.2	62.9
老年人口指数	35.8	41.8
年少人口指数	22.4	21.0
老年化指数	160.2	198.8

資料：住民基本台帳

図Ⅱ-Ⅱ-4 産業別就業人口構成比（R2）

	地区	市全体
第1次産業	0.4%	2.3%
第2次産業	28.2%	25.4%
第3次産業	68.2%	68.6%

資料：令和2年国勢調査

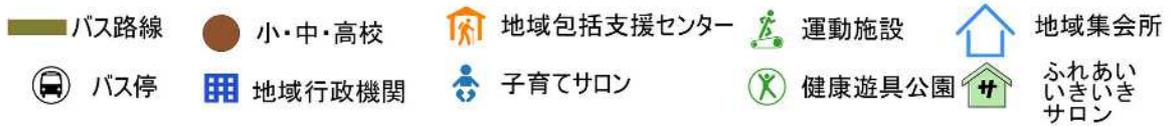
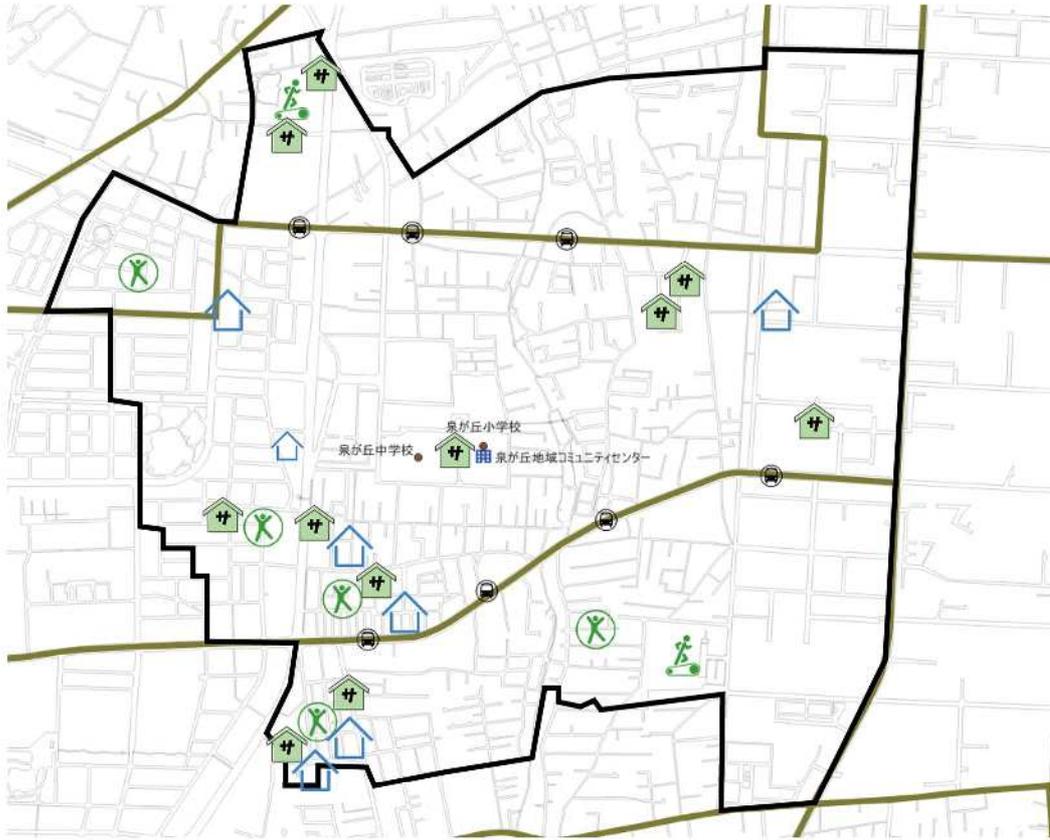
イ 地域組織・活動の状況

自治会	自治会数	12自治会
	加入世帯数	2,617世帯
安全・安心にかかる取組	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地区自主防災会等を中心とした防災訓練の実施 ・ 環境点検 ・ 防犯パトロール 	
スポーツ行事	10月：体育祭（中止）	
地区イベント	7月：夏フェス（秋フェスとして開催） 11月：文化祭（中止） 1月：新春初笑い落語（中止）	

資料：令和4年度宇都宮市みんなでまちづくり課地域支援データ

2. 泉が丘地区

ウ 地域資源マップ



地域資源

バス路線（本数）	140 本(平日)	運動施設等	2 施設
バス停	12 停留所	健康遊具公園	6 箇所
駅	0 駅	地域集会所	6 箇所
学校（小中高）	2 校	ふれあい・いきいきサロン	11 箇所
地域行政機関	1 施設	スーパードラッグストア	6 店舗
地域包括支援センター	0 施設	病院・診療所	10 施設
子育てサロン	0 施設	歯科診療所	7 施設

【地域の質的状況】

- ・ 泉が丘地区は、全域が市街化区域内にあり、平坦な住宅地が広がっている。昭和 35 年に泉が丘中学校が開設されて以降、周辺部からの転入者が増えた地域である。
- ・ 地区には、スーパーやドラッグストア、家電量販店、診療所、公園などが複数存在し、生活の利便性が高い。
- ・ 直線距離で JR 宇都宮駅から 2 km 程度と鉄道路線に近い地域であり、2 系統のバス路線が走っており、バスの運行頻度は 1 時間に 2～3 本の状況である。

資料：宇都宮市都市計画課・公園管理課・交通政策課統計データ(令和3年度)等

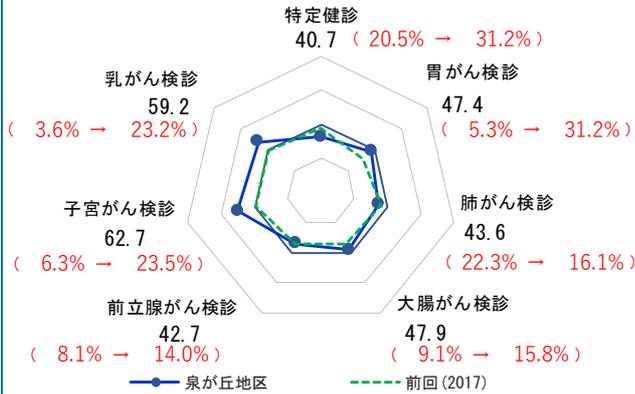
(2) 健診・医療・介護 (KDB 等)

ア 健診の状況

(※市全体の割合を 50 とし、上限を 90、下限を 10 とした場合の値, * 90, * 10 は上限・下限を超える値)

① 特定健診等受診率 (大きいほど良い)

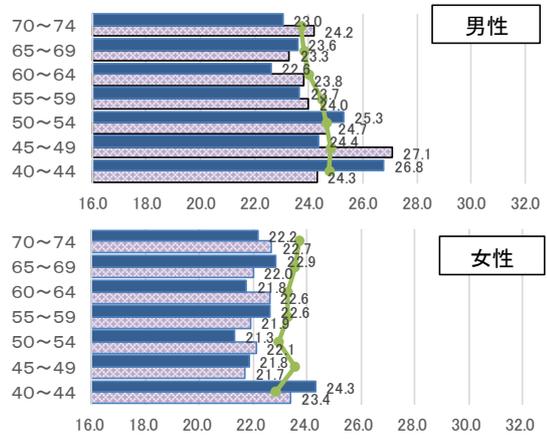
(対象) 特定健診: 国民健康保険被保険者
胃・肺・大腸がん: 40歳以上
前立腺がん: 50歳以上 (男性のみ)
子宮がん: 20歳以上 (女性のみ)
乳がん: 30歳以上 (女性のみ)
(40歳以上は2年に1回)



* ()内は実際の受診率の経年変化を指す
資料: 令和3年度 KDB 等データ

② BMI (年齢別平均値)

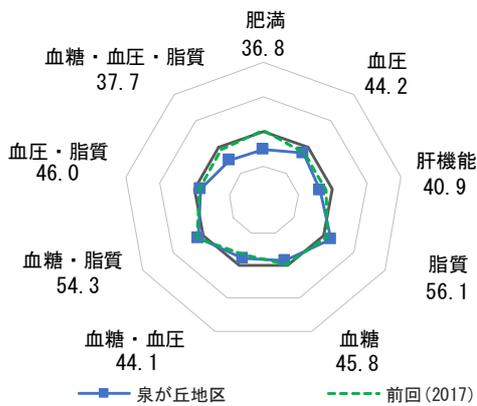
(対象) 国民健康保険被保険者



資料: 令和3年度 KDB データ

③ 生活習慣病リスク保有率 (小さいほど良い)

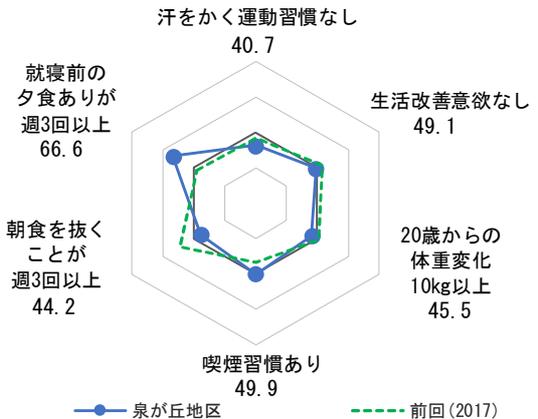
(対象) 国民健康保険被保険者



資料: 令和3年度 KDB データ

④ 行動特性 (小さいほど良い)

(対象) 国民健康保険被保険者

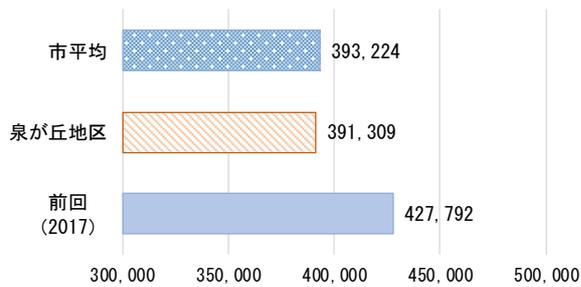


資料: 令和3年度 KDB データ

イ 医療の状況

① 1人当たり年間医療費等

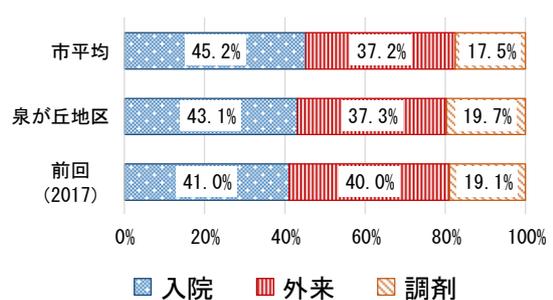
(対象) 国民健康保険被保険者



資料: 令和3年度 KDB データ

② 入院・外来・調剤別医療費の割合

(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料: 令和3年度 KDB データ

2. 泉が丘地区

③ 医療費の内訳（構成比）（対象）国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者

	市全体	地区	前回
糖尿病	4.73%	4.61% (=)	4.36%
高血圧症	8.33%	7.72% (↓)	4.98%
脂質異常症	0.02%	0.01% (=)	5.32%
高尿酸血症	0.84%	0.55% (=)	0.10%
脂肪肝	0.08%	0.12% (=)	0.47%
動脈硬化症	0.00%	0.03% (=)	0.52%
脳出血	0.15%	0.10% (=)	0.48%
脳梗塞	0.90%	0.45% (=)	1.56%

	市全体	地区	前回
狭心症	1.56%	0.71% (↓)	3.21%
心筋梗塞	0.12%	0.03% (=)	0.49%
がん	4.46%	8.19% (↑)	9.49%
筋・骨格	11.37%	8.85% (↓)	14.15%
精神	2.77%	3.31% (↑)	1.71%
慢性閉塞性肺疾患 (COPD)	0.22%	0.26% (=)	0.25%
慢性腎不全	1.74%	1.46% (=)	4.85%

資料：令和3年度 KDB データ

市全体との差が±0.5%以内：(=)，市全体との差が0.5%より高い(↑)，低い(↓)

ウ 介護の状況

① 基本情報

(対象) 65 歳以上

	地区	(市全体)	前回
1号被保険者数	2,912人		2,683人
認定者数	550人		442人
認定率	18.9%	18.0%	16.5%

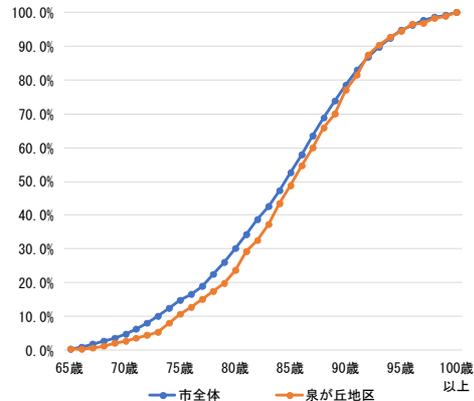
要支援	人数		構成比	市全体	前回
	要支援1	要支援2			
要介護	要介護1	72人	32.0% (=)	32.6%	34.6%
	要介護2	104人			
	要介護3	101人	34.5% (=)	34.7%	31.4%
	要介護4	89人			
	要介護5	74人	33.5% (=)	32.7%	33.9%

市全体との差が±1.0%以内：(=)，市全体との差が1.0%より高い(↑)，低い(↓)

資料：令和3年度宇都宮市高齢福祉課介護台帳

② 年齢分布（累計）

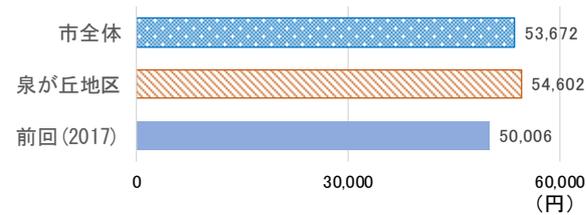
(対象) 65 歳以上



資料：令和3年度宇都宮市高齢福祉課介護台帳

③ 1件あたり介護給付月額

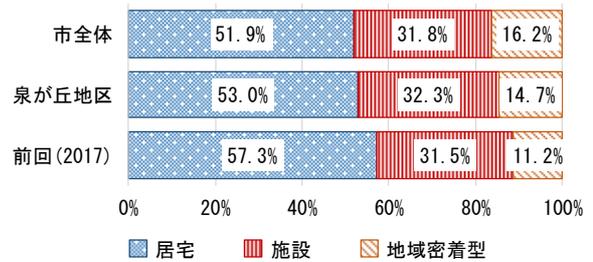
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：令和3年度 KDB データ

④ サービス別介護給付費の割合

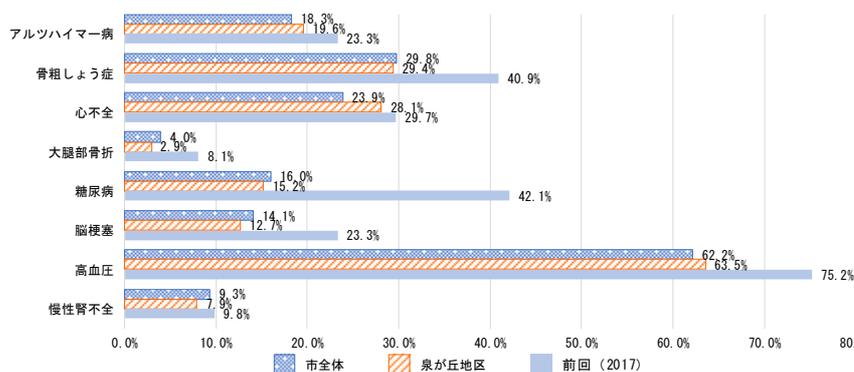
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：令和3年度 KDB データ

⑤ 認定者の有病率

(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者

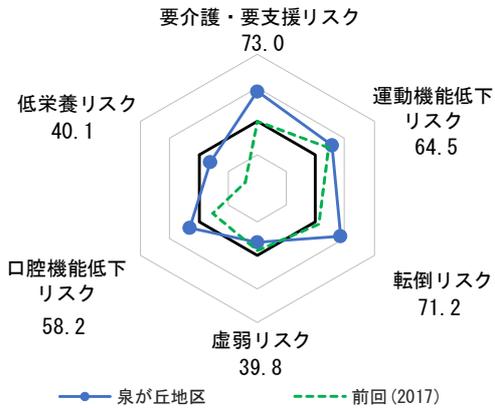


資料：令和3年度 KDB データ

(3) 生活習慣・社会参加

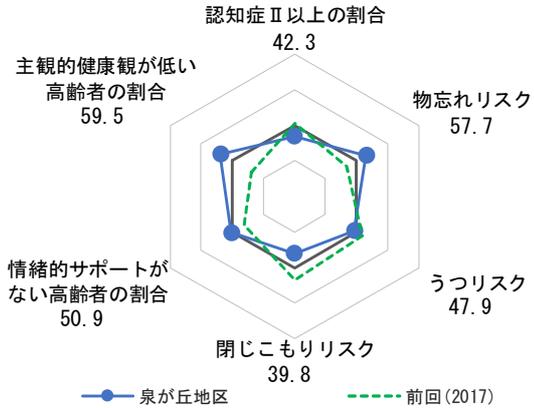
(※市全体の割合を50とし、上限を90、下限を10とした場合の値、*90、*10は上限・下限を超える値)

① 要支援・要介護のリスク (小さいほど良い)



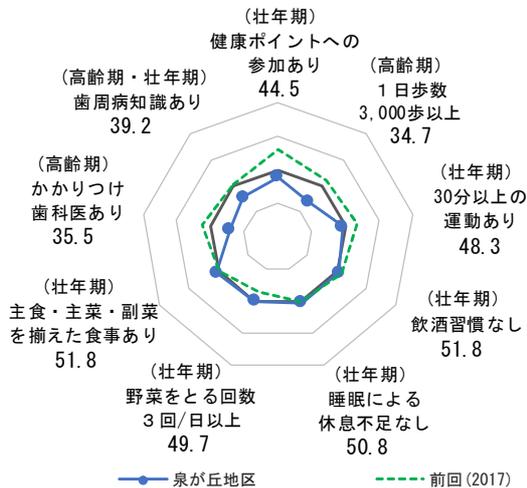
資料：令和4年健康意識アンケート調査 (高齢期)

② 認知症リスク (小さいほど良い)



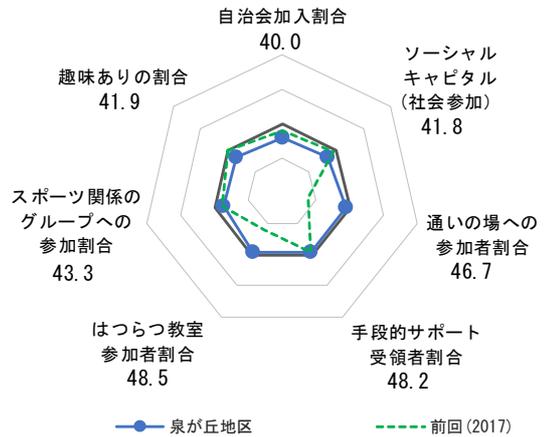
資料：令和4年健康意識アンケート調査 (高齢期)・宇都宮市高齢福祉課データ

③ 生活習慣 (大きいほど良い)



資料：令和4年健康意識アンケート調査 (高齢期, 壮年期)

④ 社会参加・社会的ネットワーク (大きいほど良い)

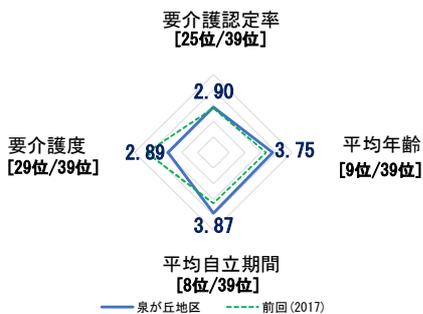


資料：令和4年健康意識アンケート調査 (高齢期)

手段的サポート受領者割合*：看病や世話をしてくれる人がいる高齢者の割合

(4) 健康度の状況 (大きいほど良い)

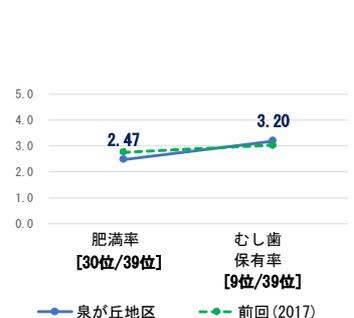
① 介護健康度
13.42点/20点 (^^)
【10位/39地区】



② 生活習慣健康度
18.07点/25点 (^^)
【4位/39地区】



③ 子ども健康度
5.67点/10点 (^^)
【29位/39地区】



※各関連指標は全市を3点とした場合の値、市全体より健康度が高い：



低い：



(5) 地域診断

ア データからみる地域の状況

【地域資源・生活環境】

- ・ 高齢化率は、市全体に比べて低い。
- ・ 産業別就業人口構成比は、市全体に比べて「第2次産業」の占める割合が高い。
- ・ 小中学校が同一敷地内にあり、体育祭や夏フェスや文化祭など地域の活動が活発である。

【健診・医療・介護】

- ・ 特定健診は、市全体に比べてやや低い。「子宮がん」は高く、「乳がん」もやや高い。「前立腺がん」「肺がん」はやや低い。
- ・ 生活習慣病リスク保有率は、市全体に比べて「脂質」がやや高く「肥満」「血糖・血圧・脂質」が低い。
- ・ 行動特性は、市全体に比べて「就寝前の夕食ありが週3回以上」が高い。
- ・ 1人当たり年間医療費等は市全体と同等で、入院・外来・調剤別医療費の割合は、市全体に比べて「調剤」が高い。医療費の内訳は、市全体に比べて「がん」「精神」が高い。
- ・ 1件当たりの介護給付月額は、市全体と同等で、サービス別介護給付費の割合は、市全体に比べて「居宅」がやや高い。

【生活習慣・社会参加】

- ・ 要支援・要介護リスクは、市全体に比べて「要介護・要支援リスク」「転倒リスク」は特に高く、「運動機能低下リスク」が高い。「虚弱リスク」は低い。
- ・ 認知症リスク等は、市全体に比べて「主観的健康観が低い高齢者の割合」「物忘れリスク」がやや高いが、「閉じこもりリスク」は低く、「認知症Ⅱ以上の割合」がやや低い。
- ・ 生活習慣は、市全体と比べて「1日歩数 3,000 歩以上」「かかりつけ歯科医あり」「歯周病知識あり」は低い。
- ・ 社会参加・社会的ネットワークは、市全体に比べて「自治会加入割合」「ソーシャルキャピタル（社会参加）」「趣味ありの割合」「スポーツ関係のグループへの参加割合」がやや低い。

【健康度】

- ・ 介護健康度は、「平均年齢」「平均自立期間」の点数が市全体より高く、「要介護認定率」「要介護度」は同等である。
- ・ 生活習慣健康度は、「肥満」「脂質」「血糖」の点数が市全体より高く、「血圧」「肝機能」は同等である。
- ・ 子ども健康度は、「むし歯保有率」の点数が市と同等で、「肥満率」は低い。

イ 地域の課題

- ・ 泉が丘地区においては、高齢化率が低く、「生活習慣健康度」が市の中で 39 地区中 4 位となっている一方で、「要介護・要支援リスク」「転倒リスク」が市全体に比べて特に高く、「自治会加入割合」「ソーシャルキャピタル（社会参加）」「趣味ありの割合」「スポーツ関係のグループへの参加割合」がやや低い状況にあることから、高齢者の健康の保持増進と介護予防を推進する必要がある。
- ・ がん検診の受診率は「子宮がん」「乳がん」を除き、市全体と比べてやや低く、がんに係る医療費が市全体に比べて高いことから、がん検診の受診率の向上を図っていく必要がある。
- ・ 生活習慣病リスクの「脂質」がやや高く、行動特性は、市全体と比べて「就寝前の夕食ありが週3回以上」が高い。